

1 主な報告等

(1) 年末・年始総合警戒の実施結果について

委員から、新型コロナが落ち着き、社会全体が本格的に動き出していることから、引き続き、ボランティアなど関係機関と連携し、安全・安心な社会づくりに取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(2) 「110番の日」に伴う広報啓発イベントの開催について

委員から、有名人を起用したことで多くの方が興味を抱いた良いイベントだったと思う。110番の適正利用を広く県民に知らしめ、不要不急の通報を減少させることが重要であることから、県警察同様、不要不急の通報減少等に取り組んでいる関係機関と協力して広報啓発を行うことで相乗効果を期待できるのではないかと発言がありました。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止営業時間短縮協力金不正受給詐欺事件被疑者の検挙について

委員から、高い捜査力により被疑者を検挙したことを評価する。不正を行えば検挙されるということを社会に示した意義は大きい旨の発言がありました。

(4) 「年末年始の交通安全県民運動」及び「飲酒運転取締り強化月間」の実施結果について

委員から、県民の交通事故防止に対する意識付けのためにも運動を継続していくことは大事である。各署で取り組んでいる施策や取締りなどの結果を分析し、交通事故抑止対策につなげてもらいたい旨の発言がありました。

(5) 令和5年中の要人警護の実施状況について

委員から、昨年は多くの要人警護があったにも関わらず大過なく終了したことを高く評価する。警護員の育成や、これまで培ってきたノウハウの伝承等に取り組んでいただきたい旨の発言がありました。

(6) 令和6年度情報通信関係予算(案)の概要について

委員から、関係機関と連携して適正な予算執行に努めていただきたい旨の発言がありました。

(7) その他

警察本部から、能登半島地震や羽田空港での航空機衝突事故が発生し、その対応について教訓、学ぶべきことがあるように感じた。地震では交通が遮断され救助が進まない状況にあり、島嶼県である沖縄も交通アクセスに関しては同様の課題があることから、災害時の対応等について検討を行ってまいりたい旨の発言がありました。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- 議案の提出について
- 監察関係報告
- 管区優秀職員表彰について
- 訟務関係報告
- 令和5年中警察あて苦情の受理状況について
- 公安委員会あて苦情について
- 公安委員会あて苦情の受理について
- 公安委員会ホットラインの受理について
- 令和5年第4回沖縄県議会(11月定例会)の結果について

(2) 交通部

- 自動車運転免許の行政処分について
- 弁明書の提出について

(3) 警備部

- 警備情勢について